

# 赤十字かごしま 4月号

Vol. 195



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

赤十字基本原則：人道・公平・中立・独立・奉仕・単一・世界性

□発行所：日本赤十字社鹿児島県支部 〒890-0064 鹿児島市鴨池新町1番5号 TEL099(252)0600

[平成26年4月発行]



## 5月は赤十字社員増強運動月間です。

日本赤十字社では、赤十字が誕生した5月を「赤十字社員増強運動月間」として、赤十字運動に参加し支えていただく社員の募集と赤十字事業に必要な活動資金へのご協力を広く呼びかけています。

この資金をもとに、国内外で地震・台風などの自然災害、紛争で苦しむ人々に救援の手を差し伸べています。

皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 赤十字の活動を資金で支える「社員」にご加入をお願いします。

### 社員とは？

赤十字の人道的活動に賛同し、毎年500円以上の活動資金(社費)にご協力いただける個人・法人の方のことです。

お寄せいただいた大切な活動資金は、「いのちと健康、尊厳を守る」ため、さまざまな赤十字活動に使われています。

# 皆さまから寄せられた活動資金は このように使われています。

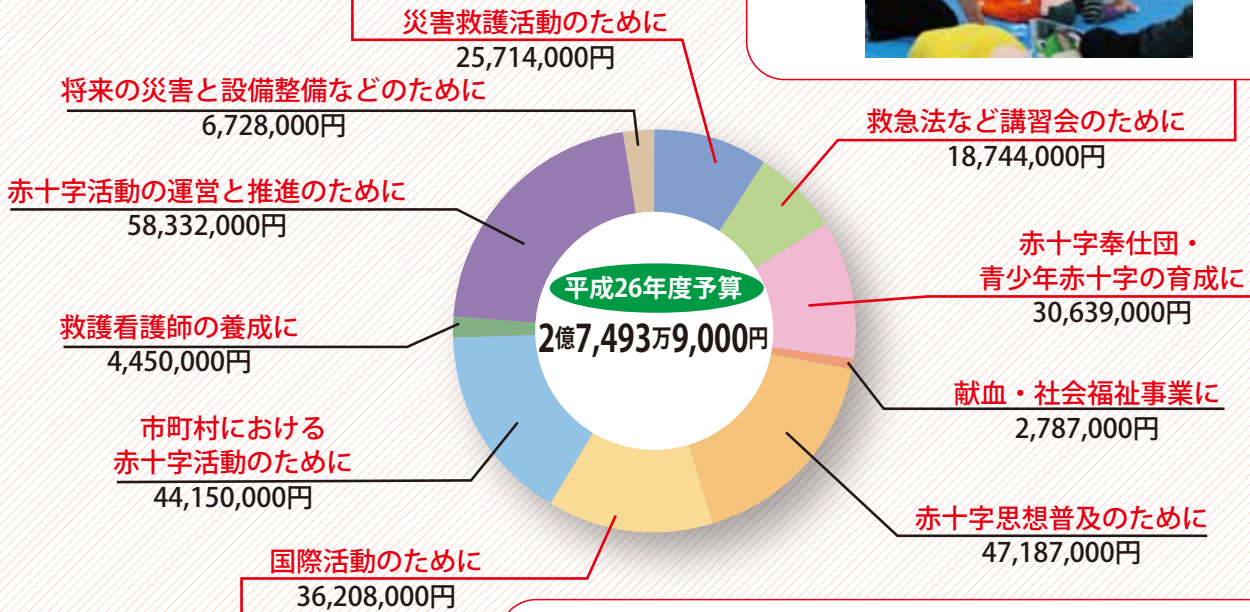
## ■災害救護活動

地震や台風などによる甚大な被害が発生した場合、医師や看護師等で構成する医療救護班を被災地に派遣し、避難所などにおいて救護活動やこころのケアなどを行います。また、毛布などの救援物資の配付も行っています。



## ■救急法などの講習普及

心肺蘇生とAED（自動体外式除細動器）を用いた除細動の知識と技術を普及する救急法や水上安全法、幼児安全法、健康生活支援講習など、命と健康を守るための講習会を行っています。



## ■国際活動

災害や紛争、病気などに苦しむ人々を救うため、189の国や地域に広がる赤十字の世界的ネットワークを活かし、緊急時の救援や復興支援、保健衛生分野の活動に取り組みます。



## ■赤十字ボランティア

地域に根差した活動を行う地域奉仕団や、特殊な技術や資格を活かした特殊奉仕団、社会人や学生などで組織された青年奉仕団など幅広い世代の方々によるボランティア活動が、赤十字の活動を支えています。



## ■青少年赤十字

世界平和と人道の実現のため、未来を担う青少年が実践活動を通して自ら「気づき、考え、実行する」ことができる学びの機会を提供します。





**特別養護老人ホーム  
錦江園**

～優しさと温もりのある家庭的な生活空間を～

**特別養護老人ホーム錦江園 新園舎完成しました！**

錦江園は、昭和 49 年に日本赤十字社としては全国初の特別養護老人ホームとして開所しました。

施設の老朽化や国の推し進めるユニットケアへの移行に伴い、平成 24 年 11 月から全面改築を進めておりましたが、この度建物が完成いたしましたので、新しくなった錦江園をご紹介します！



↑グリーンカーテンの成長も楽しみます

緑豊かな環境です♪



全室個室！洗面・お手洗い・冷暖房完備です。大きな窓からは桜島や錦江湾を眺めることもできます♪

**ユニットケアとは…**入居者を 10 人程度のグループに分け、自宅に近い環境において、他の入居者や固定配置された顔なじみの介護スタッフと共同生活をしながら、入居者の個性や生活リズムを尊重した暮らしをサポートする介護手法のことを指します。また、建物の特徴として、入居者個人のプライバシーが守られる「個室」と他の入居者や介護スタッフと交流するための「居間」(共同生活室)があります。



住み慣れた家の延長。家庭的なリビングです♪

地域交流スペース…より開かれた施設を目指します♪



●今後の取り組み

- ・全国のユニット型特養のモデル的施設として、職員の資質の向上を図り、他施設や各種学校からの研修生や、実習生の積極的受け入れを行う。
- ・地域に開かれた施設として地域との関わりを充実させるために、施設の開放や、介護講習の開催、赤十字や地域の各種ボランティアの積極的受け入れを以前にも増して行っていく。
- ・防災拠点として、防災講習会の実施や災害時の要援護者の受け入れも行うなど、今後も赤十字の理念である「人道」の実践拠点としてその責務を果たしていく。



鹿児島県赤十字  
血液センター

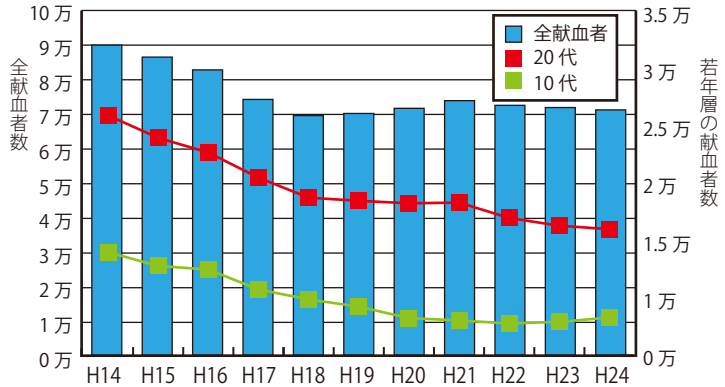
## 「いのちをつなぐ献血」 ご協力ありがとうございます！

平成 26 年 2 月末現在、63,977 人の方にご協力いただきました。人間の生命を維持するのに欠くことのできない血液は、いまだ人工的に作ることができません。みなさまの善意の献血により、多くの尊い命を救うことができました。ありがとうございます。

少子高齢化に伴い、献血者数が減少しており、特に若年層の献血者数の減少は顕著です。一方、輸血を受けている方の 8 割が 50 歳以上となっており、今後さらなる需要の増加が予想されます。

輸血を必要としている患者さまのために、みなさまに継続的な献血へのご協力をお願いいたします。

鹿児島県における年齢別献血者数の推移



## ホリスティックヘルスプラザかごしま

鹿児島県赤十字血液センターでは、地域に密着し県民の皆様により愛される地域センターを目指し、平成 22 年 11 月に血液センター 2 階に「ホリスティックヘルスプラザかごしま」を開設いたしました。

当プラザでは、「心と身体と生命の再生の森」をテーマに、全人的な健康づくりと、利他の地域づくりを目的として、各種講座やセミナーを開催しております。

### ●講座・開催日時

講座名	コース	開催日時	受講料(月額)
リフレクソロジー講座	6カ月	隔週月曜日	1,000円
体幹トレーニング講座	6カ月	毎週火曜日	2,000円
茶道講座	6カ月	毎週火曜日	2,000円
英会話(一般)講座	6カ月	毎週水曜日	3,000円
華道講座	6カ月	毎週水曜日	1,000円
ヨーガ(夜)講座	6カ月	隔週水曜日	2,000円
ヨーガ(昼)講座	6カ月	毎週木曜日	2,000円
アロマ講座	6カ月	隔週金曜日	1,000円
英会話(高校生)講座	6カ月	毎週土曜日	2,000円



体調が良くなり、  
元気！  
毎週待ち遠しくて  
楽しい！！

県民の方ならどなたでも大歓迎！！  
見学もできます☆

話に自信が持てる  
ようになった。  
積極的に外国の方  
と話したい！！



お問い合わせ

鹿児島県赤十字血液センター 医務課  
TEL 099(296)7175



鹿児島赤十字病院

## 外来受付が変わります

4月23日(水)(※予定)より皆様を新しい病院でお迎え致します。

新しい病院では、よりプライバシーに配慮すると同時に少しでもスムーズな診察が行えるよう、番号によるご案内を行います。総合窓口にて受付を済ませて頂くと、番号札の入ったネックストラップをお渡し致します。番号は、外来待合室に新しく設置された3か所のテレビモニターに表示され、診察や検査などの順番を確認することができます。

新しく広くなった待合室と診察室で、より良い医療サービスをご提供できますようスタッフ一丸となり心意気も新たに頑張っております。

心臓科	消化器科	泌尿科	皮膚科
100	69	11	178
2	8	9	10
12	20	23	26
35	37	39	41
44	48	50	55
58	67	77	79
82	93	94	101
106	111	123	134
158	169	182	289



※画面は開発中のものです。



VOL.60

## 循環器内科について

鹿児島赤十字病院 循環器内科部長

才原 啓司

2013年1月より鹿児島赤十字病院に循環器内科が開設されました。生活習慣病をはじめ、心不全、狭心症、不整脈、末梢血管疾患まで幅広く、診断・治療を行っております。“循環器内科”という言葉はなじみが少ないかもしれませんが、簡単にいいますと、体中を流れる血管が長持ちするよう治療を行う科です。狭心症（心臓に栄養を送る動脈が狭くなる病気）になりますと、数分間の胸や背中の違和感・首のしめつけ感・歯ぐきの痛みが出る場合があります。運動中に出やすいのですが、食後や飲酒時、夜中や夜明けにも出ることがあります。冷汗・動悸・めまいのみで痛みの出ない狭心症もありますので、注意が必要です。ご心配な方はいつでもご相談いただければ幸いです。



# 「鹿児島県奄美南部台風 24 号災害義援金」へのご協力ありがとうございました。

皆さまからお寄せいただいた義援金については、鹿児島県が設置する義援金配分委員会を通じて、被災者の方々へお届けしました。

鹿児島県支部受付分 1,674 件 1,014 万 2,289 円  
(平成 26 年 1 月 31 日現在)



知って  
役立つ  
技術

## 非常持ち出し品(一次持ち出し品)の参考例



- ◎非常持ち出し品は、避難の妨げにならないように、コンパクトにまとめよう。
- ◎避難の長期化を想定して、一次持ち出し品に加えて、数日間生活するために必要な非常備蓄品(二次持ち出し品)も準備しておこう。
- ◎自分に必要なものの優先順位を考えよう。

### 貴重品

- 緊急 ID カード  
(自分の名前や住所、連絡先などを記載)
- 健康保険証
- 身分証明証
- 母子健康手帳
- お薬手帳
- 銀行の口座番号・生命保険契約番号など
- 印鑑
- 現金

### 情報収集品

- 携帯ラジオ(予備電池を含む)
- 家族の写真(はぐれた時の確認用)
- 小銭(公衆電話用に 10 円玉・100 円玉)
- 家族との災害時の取り決めメモ
- 携帯電話(予備電池と充電器を含む)
- 筆記用具

### 便利品など

- 防災ずきんまたはヘルメット
- 懐中電灯(予備電池を含む)
- 笛やブザー  
(音を出して居場所を知らせるもの)
- アルミ製保護シート
- 万能ナイフ
- 使い捨てカイロ
- マスク
- ビニール袋
- 毛布
- スリッパ
- 手袋
- マッチライター
- 給水袋
- 雨具
- レインコート

### 清潔・健康のためのもの

- 救急セット
- 常備薬
- タオル
- ティッシュペーパー
- トイレットペーパー
- 着替え・下着

### 食料など

- 非常食
- 飲料水

### その他

- 紙おむつ(幼児用・高齢者用など)
- 生理用品
- 予備の眼鏡、杖など自分の生活に欠かせないもの

出展：「赤十字防災啓発プログラム」

 **日本赤十字社** 鹿児島県支部  
Japanese Red Cross Society

 **099 (252) 0600**

URL : <http://www.kagoshima.jrc.or.jp/> E-mail : [shibu-rc@po.minc.ne.jp](mailto:shibu-rc@po.minc.ne.jp)

日赤鹿児島県支部

検索